特記仕様書

共通項目

- ・きれいなもの、清潔なものを用意すること。
- ・配線等を設置する際は、動線を考慮し、躓き防止策(養生等)を講じること。
- ・競技施設、既存常設物等に損傷を与えないよう、必要に応じて養生等を講じること。
- ・設置するOA機器等については、使用者(市実行委員会、主管する競技団体役員等)に応じて操作方法等の説明を行うこと。

番号	品名	規格	特記事項
1		1.5間×2間	・風対策を施すこと。
		2間×3間	・カビや汚れのない清潔なものを使用すること。
		3間×5間	・十分な安全対策及び養生を行うこと。
	パイプテント (各サイズ共通)	天 幕:ターポリン・白色(防炎)	・ウエイト・安全対策・養生費用等は受注者にて負担すること。
		パイプ:シルバーメッキ仕上げ	・ウエイトは強風等に耐えうる鋳物等のおもりを設置すること。
		補 強: ウエイト補強 (1脚あたり60kg以上)	・必要に応じて、テントの足上げ材を活用すること。
			・設営完了後の検査において上記条件を満たさない場合は補修・交換等を要求する。
2	模幕	1. 5間から5間	・風対策を施すこと。
		透明2間	・カビや汚れのない清潔なものを使用すること。
		ターポリン・白色 (防炎)	
		1. 5間	・複数のテントが隣接する場合、テント間に雨水が落ちないよう養生を施すこと。また、雨水の排水先の処理を十分に
3	雨樋	防炎シート加工	考慮すること。
4	デコラテーブル	W1, 800 × D450 × H700	・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
			・天板は木目または白色の会議机(コンパネ不可)
			・折りたたみ可能なものを用意すること。
		アルミ製又はスチール製	・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
5	パイプ椅子	折りたたみ式	
		W1800 × D500	・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
6	ベンチ	折りたたみ式	・樹脂製プラスチックのものを用意すること。
		5W 30ch 防塵防水タイプ	・搬入・設置後、通信状況・動作状況の確認・調整を行うこと。
		【付属品】	・充電済の状態で引き渡すこと。
		タイピン型マイクロホン (取り外し可能タイプ)	・充電器は連結式とする。
		卓上急速充電器、ベルトクリップ付キャリングホルダー	・1回の充電で8時間程度使用できること。
7	無線機		・予備バッテリーを用意しておくこと。
			・使用に際して、免許不要のものを用意すること。
			・検査時に故障等の不備が認められた場合は、受注者の負担において交換を要求する。
			・テプラ等でナンバリングし、納品すること。
	ノートパソコン	OS Microsoft Windows10以上	・事前に不具合の有無を確認し使用可能な状態にしておくこと。
		ディスプレイ15.6インチ以上	・ライセンス取得済みであること。
		Core i 3以上搭載	・ウイルス対策ソフトをインストールしておくこと。
		CPUプロセッサー周波数2GH以上	・設置後は動作確認を行うこと。
		メモリ 8GB以上	・SDHCカードの読み取りが可能であること。
8		ハードディスク 100GB以上	・外字の入力、出力が可能であること。
		記憶装置 CD-RW/DVD-ROM (外付不可)	・外字登録が必要な場合は、受注者からリストを受け取り、リストの外字が入力・出力できる状態で納品すること。
		USBポート×2口以上	・光学式マウス及び必要に応じマウスパッドを付属しておくこと。
		Microsoft Office Professional 2016以上	・競技会期間中は、OA機器の保守及びメンテナンスについて、緊急時に対応できるような体制で管理すること。また、
		ACアダプター、マウス、テンキー付	不具合が生じた場合はすみやかに復旧すること、または代替品を準備し対応すること。 ・他のソフトがインストール可能な状態にしておくこと。
			・インターネットに接続し、ホームページの閲覧が可能な状態に設定し、確認すること。
	延長コード	3口以上	・ヘニみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
9		5m以上	・断線のないように確認しておくこと。
9			・電気機器、OA機器等使用可能な状態(配線)にしておくこと。また、配線は、動線を考慮し、躓き防止策(養生等)
		20	を講じること。
	ドラムコード	30m 屋外用 防雨型	・ヘニみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。・断線のないように確認しておくこと。
10		屋外用 防雨型	・町線のないように値認しておくこと。 ・電気機器、OA機器等使用可能な状態(配線)にしておくこと。また、配線は、動線を考慮し、躓き防止策(養生等)
			を講じること。
11	ホワイトボード	W1800×H900 (脚800mm程度)	・ヘニみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
		両面白板、受皿、キャスター付	・イレーザー1個、マーカー黒、赤、青、各1本、マグネット10個付。
	整理棚	W900 × D450 × H1800	・ヘこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
12		天地5段	・床等に傷がつかないように、必要に応じて養生すること。
		最大積載量100kg程度	・転倒防止策を実施すること。
13	衝立パネル	W900×H1800mm以上	・ヘこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
		防炎	・本番中の移動の可能性もある為、取り外ししやすいものとする。
	衝立パネル(ドア)	W900×H1800mm以上/H2100以上	・ヘこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
14		防炎	・本番中の移動の可能性もある為、取り外ししやすいものとする。
		鍵付き	
15	担架	W2100 × D600	・スチールパイプ、床部帆布肩吊紐付。
		耐荷重:100kg	
16	レターケース		・A4サイズのトレイ式のものとする。
			・諸室に見合ったものを準備すること。(5段)
17	マーカーパッド	直径200mm程度	・きれいなものを用意すること。

番号	品名	規格	特記事項
		荷重:300kg程度	・破損等がないものを用意すること。
18	台車	折りたたみ式	
19	アルミリヤカー	W2100 × D1200 × H800	・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
20	消火器	ABC10型	・使用期限内の未使用のものを用意すること。
		スタンド付	・使用した場合は、都度交換すること。
21	ブルーシート	W5400 × D3600	・破損等がなくきれいなものを準備すること。
22	イレクターフェンス	W1800×H1000程度	・連結できるようにアタッチメントを準備すること。
			・破損等がないものを準備すること。
			・転倒防止策を実施すること。
23	ベルトインパーテンション	H900程度	・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
23		ベルトL1500	
24	ローピング	H1200程度	・杭は鉄製のものを用意し、ロープは頑丈なものを用意すること。
24			・杭を打つハンマーは受注者にて用意すること。
25	フェンスネット	H1000程度	・会場配置計画を参照し、関係者エリアのゾーニングを行うこと。
26	床上げ工事	W10800×D1800×H100	・上部: 土木シート 化粧: ターポリン
	看板工事	別紙図面参照	・別紙サイン計画図・プロット図を参照すること。
27			・設置位置・設置方法は、委託者と協議の上決めること。
			・設置に要する補強材(ウエイト等)は受注者にて用意すること。
	放送設備	別紙図面参照	【放送設備及び式典運営】
			・施工については、別紙図面を参照し、委託者と協議の上対応すること。
			・配線等設置に係る全ての経費は受注者にて負担すること。
28			・配線においては必要に応じ養生を行うこと。(人の動線に十分配慮すること)
			・大会期間中は、現場管理人を常駐させ操作補助、緊急対応をとること。
20			・オペレーターは専門的な知識を有する経験豊富な者とし、万が一不具合が生じたときに迅速に対応できるよう常駐させること。
			・オペレーターは委託者の式典次第等に従い、音響に関する運営(操作)を行うこと。
			・式典会場及び周りの観覧者に十分な音響を提供できるスピーカーを設置すること。
			・機器の動作状況の確認を十分に行うこと。
			・式典に必要な音源は別途協議を行うこと。
	発電機 (各容量共通)	別紙図面参照	・超低騒音型発電機
			・設計図面を確認のうえ、必要となる発電機を準備すること。
29			・本体をフェンス等で囲い、安全対策を講じること。
			・燃料等の管理は受注者が行い、大会運営に支障をきたさないようにすること。
			・燃料補給に要する費用は全て受注者が負担すること。
	電気設備	別紙図面参照	・配線工事は有資格者で行うこと。
30			・室内外の配線については必要に応じて養生を行うこと。 (人・車両の動線に注意すること)
30			・施工前に会場施設管理者と十分な協議を行い設置すること。
			・大会期間中のメンテナンスは必ず行うこと。
31	施設備品移動、設置、復旧		・施設内の備品を委託者が指定する場所に設置すること。
31			・撤去の際には、移動前の場所に元通りになおすこと。
32	その他		・その他この特記仕様書に特に定めのない事項については別途協議して決定すること。

◆注意事項

- (1) 作業時間や作業工程等については、十和田市実行委員会および会場施設管理者と事前に協議を行うこと。
- (2) 既存備品を移動した場合は、競技会終了後、常設の場所へ戻し、原状に回復すること。
- (3) 設営・撤去等にあたっては、既存施設に損傷を与えないよう十分な養生を行うこと。また、損傷した場合は原状を回復すること。
- (4) 大会の運営に支障をきたさないよう、保守・管理を含め最大限配慮すること。
- その他、業務の遂行にあたり、不明な点がある場合は市実行委員会と協議を行うこと。